

受け継ぎ、拓く

2025. 4. 9

校長 宮本 裕子

本校は、は昭和22年、新学制施行に伴い、市内でも古い歴史のもつ中学校の一つで、今年が創立79年目になります。開校から地域の方々・保護者の方々にご協力をいただき発展して参り、親子3世代にわたり誉田中出身という家庭も少なくありません。本年度は、新しく225名の新入生を迎え、全校生徒数592名となり、市内でも規模の大きな学校です。誉田東小の児童数増加に伴い、この傾向はしばらく続くことが予想されます。また、本校隣接の明治大学誉田農場跡地開発において、業務施設建設・稼働が始まり、旧外房有料道路高田IC上下出入口増設など、周辺地域も大きく発展を遂げています。

誉田中学校は、学校教育目標「豊かな心をもち、ともに学び、未来に向かってたくましく生きる生徒の育成」、目指す生徒像、誉田中の「あ・い・う・え・お」のもと教育活動を進めています。

- あ・・・挨拶が心からできる、礼儀正しい生徒
- い・・・意欲をもって、ともに学習や運動、文化的活動等に取り組む生徒
- う・・・美しい環境づくりに励む生徒
- え・・・笑顔で全力を尽くし、生き生きとした生活のできる生徒
- お・・・思いやりのある優しい生徒

この目指す生徒像には、自分の学校、自分の仲間、そして自分自身に誇りをもち、誉田中学校の生徒としての自覚を基に、何事にも前向きに取り組んでいこうとする思いが込められています。本校の生徒には、この5つの目指す生徒像を心に刻み。中学校生活を送ってほしいと願っております。



【正門にあるモニュメント】

制服検討委員会において、生徒・保護者・地域・学校の代表で協議を重ね、令和5年度より、ジェンダーレス対応の新しい制服の導入をしました。また、制服追加に合わせて、生徒会を中心とした生徒主体による服装等の校則の見直しを行い、生徒心得を作成しました。

<生徒による誉中生の合言葉>

グローバル化や情報化など、様々なことが飛躍的に進化し、時代が変わっていく中、時代が変わっても、自ら未来を切り開くことができる、立派な誉中生として生活するために、生徒会で合言葉を議決しました。

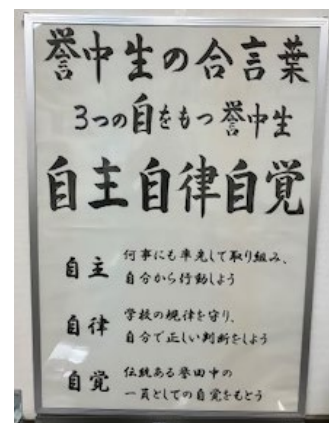
『3つの「自」をもつ誉中生』

～自主・自律・自覚～

自主・・・何事にも率先して取り組み、自分から行動しよう

自律・・・学校の規律を守り、自分で正しい判断をしよう

自覚・・・伝統ある誉田中の一員としての自覚をもとう



本校の生徒には、目指す生徒像と誉中生の合言葉を心に刻み。中学校生活を送ってほしいと願っております。

これらの学校教育目標、目指す生徒像、誉中生の合言葉の具現化を目指し、教職員一同、生徒とともに誠意をもって、教育活動の一層の充実に努めます。保護者・地域の皆様とは、我々職員とともに手を携えて、生徒の成長を見守っていきたいと考えております。どうぞ、よろしくお願いいたします。